別紙３

ジャンプコース（Jump）概要

１　目的

テーマに沿った英語コミュニケーション能力の向上に加え、講演や施設訪問、課題解決へ向けてのアクティビティ等を通して、岩手の新たな価値創造や地域国際化を目指し、グローバル意識を持ち岩手における地域の国際化に貢献できる人材の育成に資する（各回の詳細実施要項については、参加申込み後、研修対象者決定通知と共に通知する予定）。

活動内容（参考：平成30年度実施内容）
　オリエンテーション、基本表現練習、基礎技能練習（英語によるQ&A、ノートの取り方、話合いの仕方など）、ゲストスピーカーによる英語講演、ブレインストーミング、ALT等による英語講義、異文化体験活動、エッセイライティング練習、テーマ関連施設への訪問研修（貸切バス利用）、ディスカッション、提言プレゼンテーション　など

２　対象者及び募集人数

県内の中学１年生～高校３年生、各回30名程度

なお、下記３において一人２回の参加も可とする。また、応募においては、前年度以前における参加の有無についても問わない。

参加生徒は、実用英語技能検定（英検）準２級程度以上の英語力を有することが望ましいこと。

３　テーマ、実施日及び実施場所

（１）　テーマ「匠の技」
　2019年８月５日（月）～７日（水）２泊３日　　県立県北青少年の家
　〒028-6106　岩手県二戸市仁左平字放森61-35（電話0195-23-9511）

（２）　テーマ「震災復興」
　2019年９月14日（土）～16日（月・祝）２泊３日　　県立陸中海岸青少年の家
　〒028-1371　岩手県下閉伊郡山田町船越2-42（電話0193-84-3311）
　※　各テーマとも、１日目は13:00開始、３日目は16:00終了を予定していること。

４　講師

県内外国語指導助手（ALT）・国際交流員（CIR）、会場近隣市町村ALT等

５　引率

原則として必要としない。なお、参加生徒の保護者の参観は可とする。

６　負担が必要となる経費

・２泊３日分の宿泊費及び食費（実施会場や参加者の在籍校種により異なること。）
・傷害保険料（参加者は指定の傷害保険に加入。）

７　会場までの移動

現地集合・現地解散とする。

ただし、各青少年の家の近隣駅（１か所）から送迎バスの利用が可能であることから、利用を希望する場合は応募時にその旨を記入すること。バスの定員があるため、利用希望どおりになるとは限らないこと。

なお、送迎バスの発着駅は、次のとおり予定しており、時間については後日連絡すること。
・県立県北青少年の家会場　　IGRいわて銀河鉄道　二戸駅
・県立陸中海岸青少年の家会場　　JR釜石線　釜石駅

８　事前準備課題

活動を効果的に進めるために、各回のテーマについて事前に各自で調べ、キャンプ当日までに英語で話合い活動ができるように準備しておくこと。詳細については、各回実施要項にて通知する。

９　教職員及び教育関係者の参観

参観希望の場合、実施２週間前までに担当者へ直接電子メールまたは電話、FAXで連絡すること。ただし、参観に係る費用については、自己負担となること。